

## クラブ申請

クラブ申請制度に基づく、申請～承認の流れについて、ご説明します。

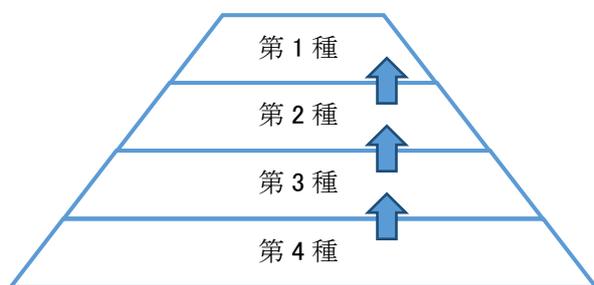
### 「クラブ申請」制度の意義

- 地域のクラブづくりを促進するもの
- チームが縦のつながりを持つことにより、選手育成過程における一貫指導や選手の天井効果(※)の排除を実現するもの
  - ※ 天井効果(Ceiling Effect)：課題が簡単すぎて本来の実力を発揮できないこと  
サッカー界では、各種別の最高年齢である、12歳、15歳、18歳において、この現象が見られる

### 「クラブ申請」制度の概要

- JFAに登録された同一競技(サッカー・フットサル)の各種別(年代)の複数のチームにより構成された団体で、所属FAとJFAの承認を得たものをクラブといたします。
- クラブは、クラブ内のチーム間において、上の年代の大会に下の年代のチームに所属する選手を(※)移籍手続きなしに出場させることが可能です。
  - ※ 第1種年代の大会に第2種年代以下のチームに所属する選手を、第2種年代の大会に第3種年代以下のチームに所属する選手を、第3種年代の大会に第4種チームに所属する選手を、それぞれ出場させることができる
  - ※ 各大会での適用については、その大会要項の定めるところによる
  - ※ 「シニア」については「第1種」と同年代と判断される大会もあるので注意

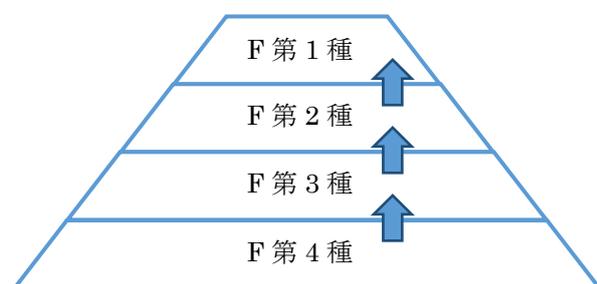
## サッカークラブ



- クラブ申請のサッカーチームが参加できるサッカー全国大会 (2016年度予定)
  - 全国社会人サッカー選手権大会 (1種に2種)
  - 全国地域サッカーリーグ決勝大会 (1種に2種)
  - 全国クラブチームサッカー選手権大会 (1種に2種)

- 天皇杯全日本サッカー選手権大会（1種に2種以下）
- 高円宮杯U-18サッカーリーグ（2種に3種）
- 高円宮杯全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会（3種に4種）
- 日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会（2種に3種）
- 日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会（3種に4種）
- 皇后杯全日本女子サッカー選手権大会（種別・種別区分問わない）
- 全日本女子ユース（U-18）サッカー選手権大会（種別・種別区分問わない）
- 全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会（種別・種別区分問わない）

## フットサルクラブ



- クラブ申請のフットサルチームが参加できるフットサル全国大会（2016年度予定）
  - 全日本フットサル選手権大会
  - 全日本女子フットサル選手権大会
  - 全日本ユース(U-18)フットサル大会
  - 全日本ユース(U-15)フットサル大会
  - 全日本女子ユース(U-15)フットサル大会

### 「クラブ申請」承認の条件

- 同一の都道府県サッカー協会に所属する加盟登録チームで構成されていること。
  - 当該年度、KICKOFFでのチーム登録が完了していないチームは認められません。
- 同一競技のチームで構成されていること。サッカーとフットサルにまたがる申請は認められません。
  - フットサルにおいてサッカーチームフットサル登録（みなし登録）チームは同一競技のチームとして認めません。
- 異なる種別の複数のチームで構成されていること。（女子の場合は、種別区分が異なること）
  - 例外あり：日常的な交流の促進や、地域のクラブづくりが目的の場合は認められる場合がありますが、上の年代の大会出場が可能になる等のメリットはありません。
- 統一的な運営組織を持っていること。